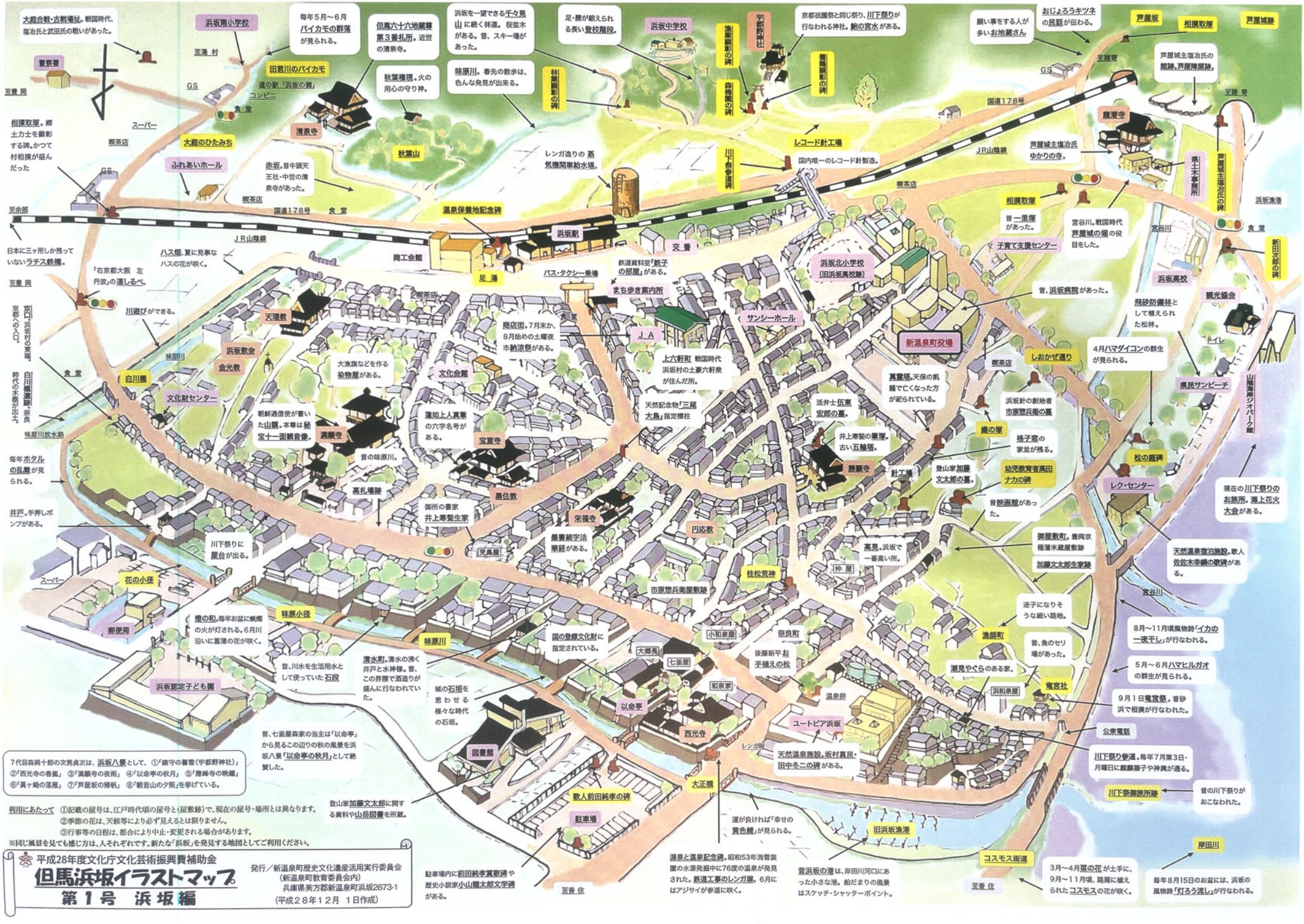

大庭合戦・古戦場址。戦国時代、塩冶氏と武田氏の戦いがあった。
浜坂南小学校
至湯 村
毎年5月～6月 バイカモの群落 が見られる。
但馬六十六地蔵尊第３番札所。近世の清泉寺。
浜坂を一望できる千々見山に続く林道。桜並木がある。昔、スキー場があった。
足・腰が鍛えられる長い登校階段。
浜坂中学校
京都祇園祭と同じ祭り、川下祭りが行なわれる神社。鮑の宮水がある。
願い事をする人が多いお地蔵さん
おじょろうキツネの民話が伝わる。
芦屋坂
相撲取塚
芦屋城跡
芦屋城主塩冶氏の館跡。芦屋陣屋跡。
至豊 岡
警察署
至湯 村
GS
田君川のバイカモ
道の駅「浜坂の蔦」
コンビニ
食 堂
スーパー
喫茶店
清泉寺
秋葉権現。火の用心の守り神。
味原川。春先の散歩は、色んな発見が出来る。
林業開祖の碑
漁業開祖の碑
宇都野神社
森俊風の碑
美術開祖の碑
国道178号
至鷲 宮
龍潜寺
大庭のひたみち
ふれあいホール
秋葉山
赤坂。昔牛頭天王社・中世の清泉寺があった。
レンガ造りの蒸気機関車給水塔。
レコード針工場
国内唯一のレコード針製造。
川下祭参道碑
JR山陰線
芦屋城主塩冶氏ゆかりの寺。
県土木事務所
芦屋城主塩冶氏の碑
浜坂漁港
至余部
国道178号
温泉保養地記念碑
浜坂駅
相撲取塚
昔 一里塚があった。
宮谷川。戦国時代芦屋城の堀の役目をした。
宮谷川
食 堂
新田次郎の碑
日本に三ヶ所しか残っていないラチス鉄橋。
ハス畑。夏に見事なハスの花が咲く。
商工会館
交 番
子育て支援センター
「右京都大阪 左丹波」の道しるべ。
足 湯
バス・タクシー乗場
鉄道資料室「鉄子の部屋」がある。
まち歩き案内所
浜坂北小学校（旧浜坂高校跡）
浜坂高校
至豊 岡
川遊びができる。
天理教
サンシーホール
昔、浜坂病院があった。
観光協会
飛砂防備林として植えられた松林。
京口「浜坂村の東端。京都への入口。
浜坂教会
金光教
商店街。7月末か、8月始めの土曜夜市納涼祭がある。
JA
新温泉町役場
トイレ
味原川
大漁旗などを作る染物屋がある。
文化会館
上六軒町 戦国時代浜坂村の土豪六軒衆が住んだ所。
しおかぜ通り
4月ハマダイコンの群生が見られる。
白川橋
文化財センター
天然記念物「三尾大島」指定標柱
萬霊塔。天保の飢饉で亡くなった方が祀られている。
活弁士伍東宏郎の墓。
喫茶店
浜坂針の創始者市原惣兵衛の墓
県民サンビーチ
白川橋遺跡。奈良時代の木製品が出土。
朝鮮通信使が書いた山額。本尊は秘宝十一面観音像。
願興寺
蓮如上人真筆の六字名号がある。
宝宣寺
井上寒堅の墓塔。古い五輪塔。
勝願寺
針工場
登山家加藤文太郎の墓。
備の堰
格子窓の家並が残る。
幼児教育者高田ナカの碑
松の庭碑
レク・センター
山陰海岸ジオパークセンター
味原川放水路
昔の味原川。
高札場跡
墨住教
御所の書家井上寒堅生家
毎年ホタルの乱舞が見られる。
井戸。手押しポンプがある。
栄福寺
墨書銅字法華経がある。
円応教
児島屋
昔映画館があった。
高見。浜坂で一番高い所。
御屋敷町。豊岡京極藩米蔵屋敷跡
加藤文太郎生家跡
天然温泉宿泊施設。歌人佐佐木幸綱の歌碑がある。
現在の川下祭りのお旅所。海上花火大会がある。
川下祭りに屋台が出る。
スーパー
花の小径
柱松荒神
仲 屋
市原惣兵衛屋敷跡
宮谷川
迷子になりそうな細い路地。
漁師町
8月～11月頃風物詩「イカの一夜干し」が行なわれる。
郵便局
燈の和。毎年お盆に無縁の火が灯される。6月川沿いに蕗薹の花が咲く。
味原小径
味原川
国の登録文化財に指定されている。
小和泉屋
奈良町
大郷長
七釜屋
後藤新平お手植えの松
昔、魚のセリ場があった。
5月～6月ハマヒルガオの群生が見られる。
清水町。清水の湧く井戸と水神様。昔、この界隈で酒造りが盛んに行なわれていた。
昔、川水を生活用水として使っていた石段
城の石垣を思わせる様々な時代の石垣。
和泉家
以命亭
温泉卵
浜泉屋
竜宮社
9月1日竜宮祭。昔砂浜で相撲が行なわれた。
浜坂愛定子ども園
西光寺
ユートピア浜坂
公衆電話
天然温泉施設。坂村真民・田中冬二の碑がある。
川下祭り参道。毎年7月第3日・月曜日に麒麟獅子や神輿が通る。
川下祭御旅所跡
昔の川下祭りがおこなわれた。
図書館
昔、七釜屋森家の当主は「以命亭」から見るこの辺りの秋の風景を浜坂八景「以命亭の秋月」として絶賛した。
大正橋
歌人前田純孝の碑
駐車場
登山家加藤文太郎に関する資料や山岳図書を所蔵。
運が良ければ「幸せの黄色鯉」が見られる。
旧浜坂漁港
源泉と温泉記念碑。昭和53年消雪装置の水源発掘中に76度の温泉が発見された。鉄道工事のレンガ塀。6月にはアジサイが参道に咲く。
昔浜坂の港。は、岸田川河口にあった小さな港。舶だまりの風景はスケッチ・シャッターポイント。
コスモス街道
岸田川
3月～4月菜の花が土手に、9月～11月頃、路肩に植えられたコスモスの花が咲く。
毎年8月15日のお盆には、浜坂の風物詩「灯ろう流し」が行なわれる。
至香 住
駐車場内に前田純孝賞歌碑や歴史小説家小山龍太郎文学碑がある。
7代目森與十郎の次男貞次は、浜坂八景として、①「鎮守の暮雪（宇都野神社）」②「西光寺の春嵐」 ③「満願寺の夜雨」 ④「以命亭の秋月」 ⑤「鷹峰寺の暁鐘」⑥「眞ヶ崎の落雁」 ⑦「芦屋坂の帰帆」 ⑧「観音山の夕照」を挙げている。
利用にあたって ①記載の屋号は、江戸時代頃の屋号と（屋敷跡）で、現在の屋号・場所とは異なります。
②季節の花は、天候等により必ず見えるとは限りません。
③行事等の日程は、都合により中止・変更される場合があります。
※同じ風景を見ても感じ方は、人それぞれです。新たな「浜坂」を発見する地図としてご利用ください。
平成28年度文化庁文化芸術振興費補助金
但馬浜坂イラストマップ
第１号 浜坂編
発行／新温泉町歴史文化遺産活用実行委員会（新温泉町教育委員会内）兵庫県美方郡新温泉町浜坂2673-1
（平成２８年１２月 １日作成）